令和８年度　第２回太良町中学校再編統合検討委員会会議録（要点筆記）

日　時　令和８年７月 28 日（火）13：30～16：10
場　所　太良町中央公民館 ２階視聴覚室

出席者　委員 17 名
髙松委員長、大岡副委員長、大鋸委員、舩口委員、杉﨑委員、赤木久美子委員、松野委員、佐藤委員、上戸委員、山下委員、赤木一成委員、熊本委員、喜多委員、武富委員、森委員、西村委員、安本委員
事務局６名
岡教育長、羽鶴学校教育課長、岡指導主事、福田再編整備係長、吉開係員、石丸係員
欠席者　口山委員

1.開会　　**羽鶴課長**

2.町長挨拶

本日は第２回太良町中学校再編統合検討委員会にお忙しい中、また暑い中にご出席を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。第１回の会議では、スケジュールが調整できず出席できませんでしたことを、まずもってお詫びいたします。本来なら、最初に色々なお願いをするべきでしたが、本日になり申し訳ございませんでした。

実はこの中学校統合については、様々な形で過去にも話があっておりました。しかし、進めていくには、「保護者の声を聞き、地元の関係者の声を聞き、検討を進めていくのが筋ではないか」との話があり、２年ほど前から議会でも話が上がっておりましたが、なかなか進みませんでした。今回、このような運びになり、子どもたちが減っていく中、今後の学校運営をどうしていくのかは、地域に課せられた課題でもあります。

先日、町民の方より「統合反対」と言われました。まだ、多良か大浦か決まっていない状況でも、このような声があるという事は、この中学校統合は難しい問題だと思っています。過去に、大浦児童館が廃止された時に、保護者の方々より厳しい意見がありました。そのような事例を踏まえれば、この中学校再編統合にも、様々な課題や問題が出てくると思います。その課題・問題をクリアして、どちらに統合するにしても、通っている子どもや保護者については、不便がないように、できる限りの声を聞き、話を詰めていかないといけないと考えます。そのような意味でも、委員の皆さん方には重責を担っていただいているわけです。委員の方の慎重なるご意見を賜りたいので、この会を設けているわけです。

本当に大変だと思いますが、これから検討を重ね、方向性を打ち出し、導き出していただきたい。いろいろな立場からのご審議を賜りますよう、よろしくお願いします。

3.委員長あいさつ

先日は両中学校の視察を行い、色々と見ていただいたと思う。本日の会議では、このことを踏まえながら、設置場所について方向性を見出していきたいと思っています。本日はそのような面でも、かなり重要な会議になるかと思いますので、各委員の皆さんには忌憚のない意見を出していただきますようお願いします。その意見を基に、まとめ上げていきたいと思っています。よろしくお願いします。

4. 会議録承認事項

（1）第１回太良町立中学校再編統合検討委員会会議録について

・第１回会議録については、出席委員全員承認。

・本会議録のホームページ掲載については、出席委員全員承認。

5. 協議事項

（1）設置場所の検討について

（資料）※第１回太良町立中学校再編統合検討委員会での配布資料

・設置場所の検討資料【多良中学校版】

・設置場所の検討資料【大浦中学校版】

・多良中学校・大浦中学校 比較検討シート

（比較検討項目）

６観点１３評価項目の内訳

【観点】施設	【評価項目】敷地等の規模・施設の築年数
【観点】安全	【評価項目】ハザードマップ・通学の安全性
【観点】立地・地域性	【評価項目】学校周辺環境
【観点】通学手段	【評価項目】路線バス・JR・スクールバス
【観点】教育環境	【評価項目】生徒数・部活動環境
【観点】財政	【評価項目】校舎改修費概算・通学費概算・維持管理費

① グループワークメンバー及び進め方　（説明　再編整備係長）

ファシリテーター　【1 班】武富委員　【2 班】森委員

【3 班】熊本委員　【4 班】喜多委員

② 各グループでの協議及び各班の意見発表

○協議内容：両中学校の「良い点」と「課題点」を評価項目ごとに意見交換

・グループ協議　１つの観点につき５～７分程度

・協議内容報告　１班につき５分程度

（多かった意見）

・多良中学校：通学等の安全性や通学手段、通学費用などの財政面が優れている。
また、近くに公共施設が多く、緊急時の対応や利便性に優れている。

・大浦中学校：敷地等の規模や自然環境の面で優れている。

→グループ協議で出た意見については、別紙（グループ協議のまとめ）参照

③ 比較検討シートの記入（個人）・回収・集計

（評価方法）

・１３評価項目を多良中学校・大浦中学校それぞれ〇、△、×で比較

・点数化…〇＝2 点　△＝1 点　×＝0 点

（集計結果）

・多良中学校　　274 点

・大浦中学校　　150 点

④ 設置場所について

（方向性を決めるまでの流れ）

↓グループ協議を行い、他の委員との意見交換を行った。

↓再度自分の意見をまとめ、委員一人一人が比較検討シートを記入した。

↓比較検討シートを回収後、点数化し、集計を行った。

↓集計結果を委員長が報告し最後に採決を行った。

⇓

本委員会としては、多良中学校に機能集約することが望ましいという方向性に満場一致で承認。

6. その他

（質問等）

山下委員：制服の件について確認したい。期限として令和９年８月までには決定しないと新しい学校が始まった時に、１年生から３年生まで揃わない状況が生まれるが、その点はどう考えるのか。

→制服は令和９年度発足する「新しい中学校づくり準備委員会(仮称)」で決めていきたい。新しい学校が始まる時に、全員同じ制服は、時間的に厳しいのではないかと思う。(学校教育課長)

山下委員：前回の会議で説明があった白石中学校のように、新しい学校が始まる時に１年生から３年生が同じ制服を着て始まらないのか。

→次回８月の会議内容が「統合後の学校づくり」なので、その会議で話し合いができればと思う。委員の皆さんのご意見をいろいろ出していただき、丁寧に答えていきたい。(教育長)

赤木久美子委員：新しい制服の意見を子どもたちに聞くのはどうか。

→子どもたちが着る制服なので、意見を聞く事も考えているが、現在は未定である。(学校教育課長)

赤木一成委員：多良中学校に集約すると決定したが、デリケートな問題だと思う。他言しないと決めておいた方がいいのではないか。

→この太良町中学校再編統合検討委員会では「多良中学校に機能集約した方が良い」と決まったが、その方向性は誰に伝えてもらってもかまいません。

今後は、この決まった方向性を教育委員会で検討し、太良町総合教育会議で町長部

局と協議検討していく。本委員会では、「多良中学校に集約する」という方向性が定まったので、委員会での協議はこの方向でさらに進めていく事になる。非常にタイトなスケジュールになるが、多くの方にご理解をいただく事が大事になる。委員の皆さんには、それぞれが多くの町民の方に納得していただける説明や解説をしていただければと思う。（教育長）

上戸委員：会議をオフレコにしてしまうと、理解を得られないと思う。いろいろな委員会や集まりの中で、小・中学校の保護者に落とし込みをして、決まった事をみんなが納得できるようにしていただきたい。

髙松委員長：この会議で皆さんがしっかり協議をして、1つ1つ議論して決めたという事を、それぞれの委員さん方が、保護者会等でお話ししていただきたい。

武富委員：次回の会議についてだが、「統合後の学校像づくり」となっていたが、どのような進め方をしていく予定なのか聞いておきたい。会議の席に着いてから意見を求められても難しい。事前に教えてほしい。

→検討事項が決まった段階で、委員の皆さんへ文書でお知らせする。（学校教育課長）

次回開催日　　**令和8年8月28日(金)13：30～　に決定**

終了　16時10分